

令和2年教育委員会 第8回定例会

1 日 時 令和2年8月27日(木) 13時30分開会 16時20分閉会
(休憩 15時20分～15時35分)

2 場 所 教育委員会庁舎3階 第1会議室

3 出席委員 教育長 林 秀 樹
教育委員 笹 谷 純 代
教育委員 小 澤 倭文夫
教育委員 荒 田 純 司
教育委員 常 見 幸 司

4 欠席委員 なし

5 出席職員 教育部長 森 貴 仁
教育部次長 松 井 宏 幸
学校教育支援室長 大 山 倫 生
学校教育支援室主幹 (生徒指導・特別支援担当) 篠 崎 大 作
学校教育支援室主幹 (教育課程・研修担当) 谷 口 剛
学校教育支援室主幹 (学務担当) 吉 田 健 一
教育総務課長 成 田 和 陽
施設管理課長 柿 岡 佳 憲
生涯スポーツ課長 富 樫 誠
生涯学習課長 山 澤 亮 司
教育総務課総務係長 森 田 裕 規
教育総務課総務係 田 中 康 平

6 傍聴人 なし

7 議 題

議案第1号 令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書の採択について
議案第2号 令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書の採択理由書について
議案第3号 令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書採択結果の公表方法について
報告第1号 小樽市指定有形文化財「日本銀行旧小樽支店」の現状変更許可について
報告第2号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について
その他 寄附採納について

8 議 事

林教育長 ただ今から、教育委員会第8回定例会を開会いたします。

本日の会議の議事録署名委員ですけれども、荒田純司委員を御指名させていただきますのでよろしく願いいたします。

はじめに、お諮りいたします。「報告第2号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について」は、会議規則第13条第1項第5号により非公開とし、議事録については結果のみ記載することとし、最後に審議していただきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 では、そのように進めさせていただきます。

また、議案第1号の議決結果を踏まえまして、議案第2号の資料を整理する時間が必要となっておりますので、その他の報告の後に議案第2号及び議案第3号を審議していただきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、そのように進めさせていただきます。

それでは、「議案第1号 令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書の採択について」であります。

議案第1号 令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書の採択について

林教育長 本議案では、これまでの協議を踏まえ、令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書について、採択したいと思いますので、よろしく願いいたします。

はじめに、これまでの経過について確認させていただきますので、議案の3枚目にあります「採択経過」を御覧ください。まず、5月28日の第5回定例会において、小樽市教科用図書調査委員会規則に基づき、令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書調査委員会要領を決定するとともに、調査委員会への諮問内容、調査委員会委員の任命及び委嘱について決定しました。6月5日の調査委員会第1回総会では、教育委員会から調査委員へ委嘱状を交付するとともに、調査委員会委員長へ諮問書を手交しました。そして、7月17日の調査委員会第2回総会終了後、調査委員会委員長から教育委員会に答申をいただきました。7月30日の第7回定例会では、調査委員会の各小委員長から、答申の内容について詳細な説明を受けました。なお、各小委員長からは、6月5日から7月17日の間に、それぞれ3回、小委員会を開催し、調査研究を行ったとの報告を受けております。その後、7月30日と8月6日に、勉強会を開催し、各教科用図書の精査、検討を行うなど、採択に向けた協議を重ねて

まいりました。

「採択経過」については以上であります。

このあと、種目（教科）ごとに採択してまいりたいと思いますが、これまでの議論の中では、新しい学習指導要領の目標や内容等に基づき、主体的・対話的で深い学びの実現に資する内容となっているか、などの観点で、各教科書の見本本の特色や違いについて、委員の皆様から様々な御意見をいただきました。本日は、どの教科書が、今の小樽の子どもたちにとって学習しやすく、教員にとって指導しやすいのか、これまでの議論を踏まえ、各委員の皆様から採択したい主な理由などについて、改めて、御意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

はじめに、「国語」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえ、どの教科書が良いとお考えでしょうか。御意見をお願いします。

国語 <各委員が挙手で発言>

小澤委員 私は、光村がいいと思います。理由は、巻頭に「学習の見通しをもとう」を示し、生徒が1年間の学習の全体像を見渡すことができるよう工夫されていて、各単元が「捉える」「読み深める」「考えをもつ」の内容で構成され、主体的に学ぶことができるところが良いと思いました。特に、四季を表すことばとして、春夏秋冬をそれぞれのページで俳句や短歌を示しながら、年間を通して言語感覚を育てる設定となっているところが良いと思いました。

荒田委員 私も、光村がいいと思います。理由は、「学習の手引き」で、学習課題を設定し、見通しをもたせ、考えを広げたり深めたりする活動を取り上げることで、「主体的、対話的で深い学び」を促すよう工夫されているところが良いと思いました。

笹谷委員 私も、光村がいいと思います。理由は、小樽市で取り組んでいる音読が充実していると思いました。具体的には、「声を届ける」というところで、音読など言語活動について丁寧に示されています。また、「読書を楽しむ」では、読書指導について詳しく示されていて、「本の世界を広げよう」では、図書の紹介数も充実しているところが良いと思いました。

常見委員 私は、三省堂がいいと思います。三省堂は、「読み方を学ぼう」で、何をどのように読めば力がつくかを図解でも示しており、生徒が使いやすい構成になっているところが良いと思いました。

林教育長 ありがとうございます。ただ今の御意見では、光村図書と三省堂が良いということでしたが、今の各委員の話をお聞きして、何かございませんでしょうか。

笹谷委員 先ほどの意見に加えて申し上げますと、光村は、図書館を活用した情報収集の方法や、著作権や引用に関する基礎知識を身に付けさせる内容が充実しており、情報活用能力を育てる学習活動となるよう工夫されているところもよいと思います。

小澤委員 先ほどの意見に加えて申し上げますと、光村は、「学習の窓」で学習を通して身に付ける力のポイントが具体的に示されており、生徒にとってもわかりやすい工夫がされているところが良いと思いました。

常見委員 先ほど、三省堂は「読み方を学ぼう」で、何をどのように読めば力がつくかを図解でも示しており、生徒が使いやすい構成になっているところが良いと言いましたが、笹谷委員がおっしゃったように、光村は、図書館を活用した情報収集の方法や、著作権や引用に関する基礎知識を身に付けさせる内容が充実しており、情報活用能力を育てる学習活動となるよう工夫されている点で、光村でも良いと思いました。

林教育長 ありがとうございます。図書館を活用した情報収集の方法や、著作権や引用に関する基礎知識を身に付けさせる内容が充実しており、これからの時代に必要な情報活用能力を育てる学習活動となるよう工夫されているという観点からも、総体として「光村」が良いという意見にまとまりましたので、ただ今、皆様からいただいた御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、小澤委員からは、巻頭に「学習の見通しをもとう」を示し、生徒が1年間の学習の全体像を見渡すことができるよう工夫されているとともに、各単元が「捉える」「読み深める」「考えをもつ」の内容で構成され、主体的に学ぶことができる、という御意見をいただきました。

荒田委員からは、「学習の手引き」において、学習課題を設定し、見通しをもたせ、考えを広げたり深めたりする活動を取り上げることで、「主体的、対話的で深い学び」を促すよう工夫されている、という御意見をいただきました。

笹谷委員からは、「声を届ける」において、音読など言語活動について丁寧に示され、「読書を楽しむ」においても読書指導について詳しく示されるとともに、「本の世界を広げよう」では、図書の紹介数も充実している、という御意見をいただきました。

常見委員からは、図書館を活用した情報収集の方法や、著作権や引用に関する基礎知識を身に付けさせる内容が充実しており、情報活用能力を育てる学習活動となるよう工夫されている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から「国語」は「光村図書」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「国語」は「光村図書」を採択することとします。

次に、「書写」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

書写 <各委員が挙手で発言>

小澤委員 私は、教出がいいと思います。理由は、毛筆で美しい文字を書くだけではなく、そこで学

んだことを硬筆の学習に生かすことが大切です。そういう点で、毛筆の学習では、まず硬筆で「試し書き」を行い、次に「考えよう」で毛筆の課題を見付け解決し、「生かそう」で再度硬筆の書き方を学習するなど、硬筆と毛筆を関連させて学ぶことができるよう工夫されているところが良いと思いました。

常見委員 私も、どちらかというとな教出がいいと思います。私がいいなと思った点は、毛筆で学んだことを硬筆の学習に生かし、硬筆による書写の能力の基礎・基本を身に付けることができるよう、系統的・段階的な構成、教材排列となっているところが良いと思いました。

笹谷委員 私も、教出がいいと思います。理由は、「振り返ろう」では○や△でチェックする欄や、振り返りの場面で気付いたことを言葉で書き込ませる欄が随所に設定されており、生徒が主体的に学習に取り組めるように工夫されているところが良いと思いました。

荒田委員 私も、教出がいいと思います。理由は、巻末に「書式の教室」を掲載し、中学校生活や社会生活に必要な手紙やはがきの書き方を取り扱い、主体的に社会に参画する力を育成するよう工夫されているところが良いと思いました。

林教育長 委員の皆様の総意として、「教出」が良いということですが、ただ今、皆様からいただいた御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、小澤委員からは、毛筆の学習では、まず硬筆で「試し書き」を行い、次に「考えよう」で毛筆の課題を見付け解決し、「生かそう」で再度硬筆の書き方を学習するなど、硬筆と毛筆を関連させて学ぶことができるよう工夫されているところが良い、という御意見をいただきました。

常見委員からは、毛筆で学んだことを硬筆の学習に生かし、硬筆による書写の能力の基礎・基本を身に付けることができるよう、系統的・段階的な構成、教材排列となっている、という御意見をいただきました。

笹谷委員からは、「振り返ろう」では○や△でチェックする欄や、振り返りの場面で気付いたことを言葉で書き込ませる欄が随所に設定されており、生徒が主体的に学習に取り組めるように工夫されている、という御意見をいただきました。

荒田委員からは、巻末に「書式の教室」を掲載し、中学校生活や社会生活に必要な手紙やはがきの書き方を取り扱い、主体的に社会に参画する力を育成するよう工夫されている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「書写」は「教育出版」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「書写」は「教育出版」を採択することとします。

次に、「地理」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

地理 <各委員が挙手で発言>

小澤委員 私は、東書（東京書籍）がいいと思います。理由は、本時の学習課題が分かりやすく提示されており、学習の終わりに「チェック」と「トライ」の問いで学習課題を解決することで、学習の定着が図られるのではないかと思います。

笹谷委員 私は、教育出版がいいと思います。理由は、巻頭の「地理にアプローチ」では、小学校で学習した地図やグラフに関する学習を振り返る作業が位置付けられており、小学校から中学校への円滑な接続を図ることができるよう配慮がなされているところが良いと思いました。

荒田委員 私も、教育出版がいいと思います。理由は、学習した内容から興味・関心を広げていくコラムとして「地理の窓」が設けられており、生徒が発展的な学習に取り組むことができるよう工夫されているところが良いと思いました。

常見委員 私も、教育出版がいいと思います。理由は、北海道地方の学習の中で、「小樽運河」や「にしん御殿」など、北海道に関する資料がたいへん充実しているので、本市の生徒が熱心に学習すると思いました。

林教育長 ありがとうございます。教育出版が良いという御意見が3名でしたが、ただ今のお話をお聞きして、小澤委員いかがでしょうか？

小澤委員 先ほど、東京書籍は、学習課題が分かりやすく良いのではないかといいましたが、教育出版も、本時の学習課題が分かりやすく示されており、生徒が見通しをもって学習することができ、豊富な資料が掲載されていることで、生徒が話し合いなどの言語活動に取り組むことができるよう工夫されているという優れた面もありますので、みなさんのお話をお聞きして、改めて、総合的に教育出版が良いのではないかと感じました。

林教育長 それでは、総体として「教育出版」が良いという意見にまとまりましたので、ただ今、皆様からいただいた御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、小澤委員からは、本時の学習課題が分かりやすく示されており、生徒が見通しをもって学習することができ、豊富な資料が掲載されていることで、生徒が話し合いなどの言語活動に取り組むことができるよう工夫されている、という御意見をいただきました。

笹谷委員からは、巻頭の「地理にアプローチ」では、小学校で学習した地図やグラフに関する学習を振り返る作業が位置付けられており、小学校から中学校への円滑な接続を図ることができるよう配慮がなされている、という御意見でした。

荒田委員からは、学習した内容から興味・関心を広げていくコラムとして「地理の窓」が設けられており、生徒が発展的な学習に取り組むことができるよう工夫されている、という御意見でした。

常見委員からは、北海道地方の学習において、「小樽運河」や「にしん御殿」など、北海道

に関する資料が充実している、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「地理」は「教育出版」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「地理」は「教育出版」を採択することとします。

次に、「地図」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

地図 <各委員が挙手で発言>

小澤委員 私は、帝国書院がいいと思います。理由は、世界の資料図など、さまざまな地図を配置することで、地図の見方を身に付けることができ、「地図活用」を設けることで、主体的に取り組みながら思考力を育てるよう工夫されているのが良いと思いました。また、地図が大きくてとても見やすいと思います。

常見委員 私も、帝国書院がいいと思います。理由は、国や州ごとの資料のページに、資料の地図が同縮尺で掲載されており、気候と農業の関係性など、社会的事象の地理的な見方・考え方が身に付くよう工夫されているところが良いと思いました。あと、色使いが圧倒的に良いと思います。

荒田委員 私も、帝国書院がいいと思います。理由は、アジア大陸から見た日本地図や、各地方の地図に別の地方の同じ縮尺の地図が掲載されており、生徒の興味・関心を高められるよう工夫されているところが良いと思いました。

笹谷委員 私も、帝国書院がいいと思います。理由は、世界の諸地域の鳥かん図に、生活、産業、著名な建築物などのイラストが掲載されており、生徒の思考力を高める工夫がなされていることが良いと思いました。

林教育長 委員の皆様の総意として、「帝国書院」が良いということですが、ただ今、皆様からいただいた御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、小澤委員からは、世界の資料図など、さまざまな地図を配置することで、地図の見方を身に付けることができるとともに、「地図活用」を設けることで、主体的に取り組みながら思考力を育てるよう工夫されている、という御意見をいただきました。

常見委員からは、国や州ごとの資料のページに、資料の地図が同縮尺で掲載されており、気候と農業の関係性など、社会的事象の地理的な見方・考え方が身に付くよう工夫されている、という御意見をいただきました。

荒田委員からは、アジア大陸から見た日本地図や、各地方の地図に別の地方の同じ縮尺の地図が掲載されており、生徒の興味・関心を高められるよう工夫されている、という御意見

をいただきました。

笹谷委員からは、世界の諸地域の鳥かん図に、生活、産業、著名な建築物などのイラストが掲載されており、生徒の思考力を高める工夫がなされている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「地図」は「帝国書院」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「地図」は「帝国書院」を採択することとします。

次に、「歴史」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

歴史 <各委員が挙手で発言>

笹谷委員 私は、教出がいいと思います。理由は、巻頭の教材や各単元に、小学校で学んだ人物や地域に関わりのある人物に「小学校」の表示がされており、歴史上の人物や既習事項の確認がしやすいよう配慮されているところが良いと思いました。

荒田委員 私は、帝国がいいと思います。理由は、節の冒頭に「タイムトラベル」を設け、イラストを読み解く活動から学習する時代を概観し、見直しをもって学習することができ、他の時代との比較や絵の中から疑問点を探し出すなどの活動で学習意欲を高める工夫がされている、と思いました。

常見委員 私は、教出がいいと思います。理由は、「歴史の窓」「歴史を探ろう」「テーマ学習のページ」を設け、主体的・対話的で深い学びの実現に資するよう工夫されている、と思いました。

小澤委員 私も、教出がいいと思います。理由は、各単元の題名の上に、「時代スケール」が設けられ、全体を俯瞰しながらこれから学習する時代や現在学習している時代が認識しやすいように工夫されている、と思いました。

林教育長 ありがとうございます。ただ今の御意見では、帝国書院と教育出版が良いということでしたが、今の話をお聞きして、何かございませんでしょうか。

荒田委員 私は、帝国は、タイムトラベルのインパクトが強く、良さそうだなと思いました。小澤委員がおっしゃったように、教出は、各単元の題名の上に、「時代スケール」が設けられ、全体を俯瞰しながらこれから学習する時代や現在学習している時代を認識しやすいように工夫されていることや、笹谷委員がおっしゃったように小学校での学習との接続が配慮され、既習事項の確認がしやすいよう工夫されていて、教出も良いのではないかと思います。あと、教出は、各章の扉に続く「学習をはじめよう」のページで、学習する時代を概観し、見

通しをもって学習ができるよう工夫されていると思いますので、生徒が学びやすい教科書だ
なと思いました。

教育長 ありがとうございます。各単元の題名の上に、「時代スケール」が設けられ、全体を俯瞰しな
がらこれから学習する時代や現在学習している時代を認識しやすいことや小学校での学習と
の接続が配慮され、既習事項の確認がしやすいという観点から、総体として「教育出版」が良
いという意見にまとまりましたので、皆様からいただいた、主な御意見を私の方で整理してみ
ましたので、申し上げますと、荒田委員からは、各章の扉に続く「学習をはじめよう」のペー
ジにおいて、学習する時代を概観し、見通しをもって学習ができるよう工夫されている、とい
う御意見をいただきました。

 常見委員からは、「歴史の窓」「歴史を探ろう」「テーマ学習のページ」を設け、「主体的・対
話的で深い学び」の実現に資するよう工夫されている、という御意見をいただきました。

 小澤委員からは、各単元の題名の上に、「時代スケール」が設けられ、全体を俯瞰しながらこ
れから学習する時代や現在学習している時代を認識しやすいように工夫されている、という御
意見をいただきました。

 笹谷委員からは、巻頭の教材や各単元に、小学校で学んだ人物や地域に関わりのある人物に
「小学校」の表示がされており、歴史上の人物や既習事項の確認がしやすいよう配慮されてい
る、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「歴史」は「教育出版」を採択し
たいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「歴史」は「教育出版」を採択することとします。

 次に、「公民」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良
いとお考えでしょうか。

公民 <各委員が挙手で発言>

小澤委員 私は、教出がいいと思います。理由は、巻頭の「公民の学習を始めるにあたって」では、
持続可能な未来の在り方を軸に内容が構成されており、ノートづくりなど公民の学び方が丁
寧に示され、生徒の興味・関心を高めるよう工夫されていて、学習しやすいのではないかと
思いました。

笹谷委員 私も、教出がいいと思います。理由は、「公民にアプローチ」のところでは、インターネッ
トやテレビ、書籍や新聞等のメディアの活用方法が示されており、生徒が社会の情報に目を
向けることができるよう工夫されているところが良いと思いました。

荒田委員 私も、教出がいいと思います。理由は、1時間の授業が見開き2ページで構成され、授業
展開や学習の見通しがもちやすく、学習課題と対応させた「確認」と「表現」において、本

時の学習内容の確認と話し合いなどの言語活動に取り組むことができるよう工夫されていて、この教科書はとても分かりやすいのではないかと思います。

常見委員 私も、教出がいいと思います。理由は、現在、社会でも話題となっている、障害者差別解消法やLGBTに関する記述が充実しており、生徒が今日的な課題について深く学ぶことができるよう工夫されているところが良いと思いました。

林教育長 委員の皆様の総意として、「教出」が良いということですが、ただ今、皆様からいただいた御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、小澤委員からは、巻頭の「公民の学習を始めるにあたって」において、持続可能な未来の在り方を軸に内容が構成されるとともに、ノートづくりなど公民の学び方が丁寧に示され、生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている、という御意見をいただきました。

笹谷委員からは、「公民にアプローチ」において、インターネットやテレビ、書籍や新聞等のメディアの活用方法が示されており、生徒が社会の情報に目を向けることができるよう工夫されている、という御意見をいただきました。

荒田委員からは、1時間の授業が見開き2ページで構成され、授業展開や学習の見通しがもちやすく、学習課題と対応させた「確認」と「表現」において、本時の学習内容の確認と話し合いなどの言語活動に取り組むことができるよう工夫されている、という御意見をいただきました。

常見委員からは、障害者差別解消法やLGBTに関する記述が充実しており、生徒が今日的な課題について深く学ぶことができるよう工夫されている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「公民」は「教育出版」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「公民」は「教育出版」を採択することとします。

次に、「数学」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

数学 <各委員が挙手で発言>

笹谷委員 私は、東書がいいと思います。理由は、1年生の冒頭に0章を設け、小学校の算数から中学校の数学への橋渡しをしており、生徒の数学に対する興味・関心を高めるよう配慮がなされているところが良いと思いました。

小澤委員 私も、東書がいいと思います。理由は、1年生の「ノートの作り方」や「数学マイノート」などでノートの例示が示されており、生徒の思考力、表現力等の力を育てることができ、学習の振り返りに活用することができるよう工夫されているところが良いと思いました。

荒田委員 私も、東書がいいと思います。理由は、各章の「章のとびら」が身近な実生活に関するイラスト等で作成されており、生徒の疑問を引き出して学習への動機付けを高めることができるよう工夫されているところが良いと思いました。

常見委員 私も、東書がいいと思います。理由は、章末の「章の問題A」「章の問題B」と巻末の「補充の問題」が充実しており、生徒が主体的に学ぶことができるよう配慮がなされているところが良いと思いました。あと、左側のページの空間が広く、とても見やすいと感じました。

林教育長 委員の皆様の総意として、「東書」が良いということですが、ただ今、皆様からいただいた御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、笹谷委員からは、1年生の冒頭に0章を設け、小学校の算数から中学校の数学への橋渡しをしており、生徒の数学に対する興味・関心を高めるよう配慮がなされている、という御意見をいただきました。

小澤委員からは、「ノートづくり方」や「数学マイノート」などでノートの例示が示されており、生徒の思考力、表現力等の力を育てるとともに、学習の振り返りに活用することができるよう工夫されている、という御意見をいただきました。

荒田委員からは、各章の「章のとびら」が身近な実生活に関するイラスト等で作成されており、生徒の疑問を引き出して学習への動機付けを高めることができるよう工夫されている、という御意見をいただきました。

常見委員からは、章末の「章の問題A」「章の問題B」と巻末の「補充の問題」が充実しており、生徒が主体的に学ぶことができるよう配慮がなされている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「数学」は「東京書籍」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「数学」は「東京書籍」を採択することとします。

次に、「理科」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

理科 <各委員が挙手で発言>

荒田委員 私は、東書がいいと思います。理由は、各章の最初と最後に同文の問いかけが表記されており、生徒が主体的に学ぶことができ、自らの知識の深まりを確認することができるよう工夫されているところが良いと思いました。あと、写真や図が鮮明で読んでいて理科に対する興味・関心が高まると思いました。

笹谷委員 私も、東書がいいと思います。理由は、教科書の左下の脚注のフロチャートを活用することで、生徒が節の探究に見通しをもつことができ、振り返りをしやすいように、各単元に「学

習内容の整理」が掲載されているところが良いと思いました。理科学的な思考や考え方を育てる点で言えば、東書が良いと思います。

小澤委員 私も、東書が良いと思います。理由は、1年生の教科書に、生徒の安全を確保するために「理科室のきまり」が設けられており、ルーペや顕微鏡、ガスバーナーなどの使い方などの「基礎操作」が設けられ、観察や実験をするための配慮がなされているところがとても良いと思いました。

常見委員 私も、東書が良いと思います。理由は、1単位時間の学習内容が見開き2ページでコンパクトにまとめられており、教科書がA4スリム判で作成されるなど、実験をする際に邪魔にならず活用しやすいよう工夫されているところが良いと思います。

林教育長 委員の皆様の総意として、「東京書籍」が良いということですが、ただ今、皆様からいただいた御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、荒田委員からは、各章の最初と最後に同文の問いかけが表記されており、生徒が主体的に学ぶとともに、自らの知識の深まりを確認することができるよう工夫されている、という御意見。

笹谷委員からは、脚注のプロチャートを活用することで、生徒が節の探究に見通しをもつことができるとともに、振り返りをしやすいように、各単元に「学習内容の整理」が掲載されている、という御意見をいただきました。

小澤委員からは、生徒の安全を確保するために「理科室のきまり」が設けられるとともに、ルーペや顕微鏡、ガスバーナーなどの使い方などの「基礎操作」が設けられ、観察や実験をするための配慮がなされている、という御意見。

常見委員からは、1単位時間の学習内容が見開き2ページにまとめられており、教科書がA4スリム判で作成されるなど、観察や実験をする際に活用しやすいよう工夫されている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「理科」は「東京書籍」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「理科」は「東京書籍」を採択することとします。

次に、「音楽」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

音楽 <各委員が挙手で発言>

常見委員 私は、教芸（教育芸術社）が良いと思います。理由は、歌唱教材は生徒の声域や変声期などの心身の発達段階を考慮した教材を取り扱っています。1年生の教科書には、「声の出る仕組み」についても図を用いて丁寧に説明され、変声期のことも記載されていて生徒も理解しやすいと思いました。

小澤委員 私は、教出と教芸、どちらがいいか悩みました。大きな差異は見当たりませんが、教芸は、通常の目次のほかに、「中学校の音楽の学習内容のページ」に学習内容と各教材との関連が一目でわかるよう工夫され、加えて「音楽を形づくっている要素」がわかりやすく示されている点がいいなと思いました。また、器楽については、写真や楽譜例、資料など取り扱う音楽の種類が幅広く、生徒の興味・関心を高める内容となっているところが良いと思いました。

笹谷委員 私は、教出がいいと思います。理由は、教出にアイヌの楽器が掲載されていますが、教芸には見当たりませんでした。また、リコーダーの指導では、器楽の6ページのタンギングの説明や図、指使いの図などを見ると、教出の方がわかりやすいと思いました。

荒田委員 私は、教芸がいいと思います。理由は、「生活や社会の中の音楽」において、生活や社会に音楽がどのように役立っているか理解できるよう工夫されています。また、最近の曲や現在活躍しているミュージシャンが多く掲載されている点が特徴的だと思いました。

林教育長 ありがとうございます。ただ今の御意見では、教育芸術社と教育出版が良いということでしたが、今の話をお聞きして、何かございませんでしょうか。

荒田委員 先ほどの意見に加えて申し上げますと、「音楽ってなんだろう」というページがあり、音楽の本質と向き合う工夫がなされている点も良いと思いました。

常見委員 先ほどの「発声と変声期についての記載」に加えて、全体的に楽器の種類などが多く掲載されており、「指揮をしてみよう」の説明も分かりやすいと思いました。

笹谷委員 先ほど、アイヌの楽器やリコーダーの指導で教出が良いのではないかと言いましたが、荒田委員がおっしゃっていたように、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わることができる工夫がされていることや、音楽的な見方・考え方を育てるきっかけが随所に設定された構成になっている点、また、器楽についても、写真や楽譜の例、資料など取り扱う音楽の種類が幅広く、生徒の興味・関心を高める内容となっており、教芸も良いのではないかと思います。

教育長 ありがとうございます。生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わるすることができる工夫がされていることや、音楽的な見方・考え方を育てるきっかけが随所に設定された構成になっていること、さらに、器楽についても、写真や譜例、資料など取り扱う音楽の種類が幅広く、生徒の興味・関心を高める内容となっているという観点から、総体として「教育芸術社」が良いという意見にまとまりましたので、皆様からいただいた、主な御意見を私の方で整理してみましたので、申し上げますと、常見委員からは、歌唱教材は生徒の声域や変声期などの心身の発達段階を考慮した教材を取り扱うとともに、「声の出る仕組み」についても図を用いて丁寧に説明されている、という御意見でした。

小澤委員からは、通常の目次のほかに、『中学校の音楽』の学習内容のページ」において、歌唱・創作・鑑賞領域と各単元教材との関連が一目でわかるよう工夫されている、という御意見でした。

荒田委員からは、「生活や社会の中の音楽」において、生活や社会に音楽がどのように役立っているか理解できるよう工夫されている、という御意見でした。

笹谷委員からは、器楽について、写真や譜例、資料など取り扱う音楽の種類幅広く、生徒の興味・関心を高める内容となっている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「音楽」は「教育芸術社」を採択したいと思います。皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「音楽」は「教育芸術社」を採択することとします。

次に、「美術」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

美術 <各委員が挙手で発言>

小澤委員 私は、光村がいいと思います。理由は、一つの題材の中で、「表現」と「鑑賞」を一体的に学べる構成になっており、相互の関係性を意識しながら生徒が主体的に学習することができるよう工夫されているところが良いと思いました。

笹谷委員 私も、光村がいいと思います。理由は、作品の制作工程や作者の言葉を随所に紹介することで、生徒が見通しをもって取り組むことができ、どのようなプロセスで作品を発想し、構想し、制作していくのかが明確になっているため、生徒の制作意欲を高める構成となっているところが良いと思いました。

常見委員 私も、光村がいいと思いました。理由は、単元ごとに明確な目標が示されているところや「風神雷神図屏風」や「ゲルニカ」など、より本物に近い感覚が味わえる鑑賞図版が、迫力があり圧倒的にきれいなので、生徒の実感的な理解を促し、深い学びへつなげていくことができるよう工夫されているところが良いと思いました。

荒田委員 私は、光村がいいと思います。理由は、完成作品を掲載するだけでなく、どのようなプロセスで作品を発想し、構想し、制作していくのかが明確になっているところや、1年生の「美術ってなんだろう」で、美術作品をどう描けばよいかという点、そして、題材の随所に、他教科とのつながりを示すコラムが設けられ、生徒が美術での学びが他教科とどうつながっているか実感をもって理解できるよう工夫されているところが良いと思いました。

林教育長 委員の皆様の総意として、「光村」が良いということですが、ただ今、皆様からいただいた

御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、小澤委員からは、一つの題材の中で、「表現」と「鑑賞」を一体的に学べる構成になっており、相互の関係性を意識しながら生徒が主体的に学習することができるよう工夫されている、という御意見でした。

笹谷委員からは、作品の制作工程や作者の言葉を随所に紹介していることで、生徒が見通しをもって取り組むことができ、どのようなプロセスで作品を発想し、構想し、制作していくのかが明確になっているため、生徒の制作意欲を高める構成となっている、という御意見。

常見委員からは、「風神雷神図屏風」や「ゲルニカ」など、より本物に近い感覚が味わえる鑑賞図版になっており、生徒の実感的な理解を促し、深い学びへつなげていくことができるよう工夫されている、という御意見。

荒田委員からは、題材の随所に、他教科とのつながりを示すコラムが設けられ、生徒が美術での学びが他教科とどうつながっているか実感をもって理解できるよう工夫されている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「美術」は「光村図書」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「美術」は「光村図書」を採択することとします。

次に、「保健体育」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

保健体育 <各委員が挙手で発言>

小澤委員 私は、学研がいいと思います。理由は、各単元で「課題をつかむ」「考える」「話し合う」の流れになっており、生徒が主体的に考え、問題解決型の学習ができるよう工夫されているところが良いと思いました。

荒田委員 私も、学研がいいと思います。理由は、スポーツの広がり、オリンピック・パラリンピックについて生徒が楽しく、興味・関心を高めることができるよう工夫されていると思いました。

常見委員 私も、少し迷う部分もありましたが学研がいいと思います。理由は、現代の感染症予防やがん、LGBTに関して人権上の配慮等についても扱われているとともに、心肺蘇生法とAEDの説明がわかりやすい記載になっているなど、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫されているところが良いと思いました。

笹谷委員 私も、学研がいいと思います。理由は、情報モラルに関する記載が充実し、生徒が自分のこととして考えられるよう工夫されており、さらに、いじめや人間関係などの悩みについて全国共通及び地域の相談窓口を設け、生徒の悩みに随時対応できるよう工夫されているところも良いと思いました。

林教育長 委員の皆様の総意として、「学研教育みらい」が良いということですが、ただ今、皆様からいただいた御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、小澤委員からは、各単元で「課題をつかむ」「考える」「話し合う」の流れになっており、生徒が主体的に考え、問題解決型の学習ができるよう工夫されている、という御意見。

荒田委員からは、スポーツの広がり、オリンピック・パラリンピックについて生徒が楽しく、興味・関心を高めることができるよう工夫されている、という御意見。

常見委員からは、現代の感染症予防やがん、LGBTに関して人権上の配慮等についても扱われているとともに、心肺蘇生法とAEDの説明がわかりやすい記載になっているなど、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている、という御意見。

笹谷委員からは、情報モラルに関する記載が充実し、生徒が自分のこととして考えられるよう工夫されており、いじめや人間関係などの悩みについて全国共通及び地域の相談窓口を設け、生徒の悩みに随時対応できるよう工夫されている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「保健」は「学研教育みらい」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「保健」は「学研教育みらい」を採択することとします。

次に、「技術・家庭」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

技術・家庭 <各委員が挙手で発言>

小澤委員 私は、技術分野では東書がいいと思います。理由は、「木工の作業手順」が1から6まで一覧になっており生徒にとって見やすい構成になっているところや、「問題解決カード」により学習の進め方、学び方がわかりやすく示され、生徒が主体的に学習に取り組むことができるように工夫されていると思いました。

荒田委員 私は、開隆堂がいいと思います。理由は、技術分野では、「エネルギー変換の歴史」について取り上げているほか、日本の発電の現状やSDGs（エス・ディー・ジーズ）の観点からも資料等が充実ところよいと思いました。また、家庭分野では、目次を見ると開隆堂は、家族・家庭を先に学習し、最初に自分の成長から始まり、自分事としてとらえる内容となっており、最終的に消費生活者としての持続可能な開発に関わる者という視点で内容構成されているところがよいと思いました。

笹谷委員 私は、東書が良いと思います。特に家庭分野で、調理に関する日常生活で活用できる技能や、幼児の使う小物や食品、衣料などの実物大写真を掲載するなど、生徒にとって理解しやすい構成となっている点がよいと思いました。

常見委員 私も、東書がいいと思いました。技術分野では、プログラミングについての情報や資料、問題解決例などが充実し、生徒が主体的に考え、取り組むことができるよう工夫されており、特に、情報の技術の原理・法則と仕組みやプログラミング学習、さらに情報モラル・情報セキュリティに関する学習内容が充実していると思いました。

また、家庭分野も東書がいいと思いました。理由は学習のまとめりに振り返る「まとめよう」や、学んだことを実生活につなげる「生活に生かそう」を位置付けるなど、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているところがよいと思いました。

林教育長 ありがとうございます。東京書籍が良いという御意見が3名でしたが、ただ今のお話を聞きまして、荒田委員いかがでしょうか？

荒田委員 私は、エネルギー分野の学習から開隆堂が良いと思いました。先ほど常見委員の御意見をお聞きして、技術分野ではプログラミングについての情報や資料、問題解決例などが充実し、生徒が主体的に考え、取り組むことができるよう工夫されており、特に、情報の技術の原理・法則と仕組みやプログラミング学習、さらに情報モラル・情報セキュリティに関する学習内容が充実していること、また、笹谷委員の御意見をお聞きして、家庭分野では、調理に関する日常生活で活用できる技能や、幼児の使う小物や食品、衣料などの実物大写真を掲載するなど、生徒にとって理解しやすい構成となっている点から、東京書籍も良いのではないかと思います。

林教育長 それでは、総体として「東京書籍」が良いという意見にまとめられましたので、ただ今、皆様からいただいた御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、小澤委員からは、主に技術分野で「問題解決カード」により学習の進め方、学び方がわかりやすく示され、生徒が主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている、という御意見。

荒田委員からは、主に技術分野でプログラミングについての情報や資料、問題解決例などが充実し、生徒が主体的に考え、取り組むことができるよう工夫されており、特に、情報の技術の原理・法則と仕組みやプログラミング学習、さらに情報モラル・情報セキュリティに関する学習内容が充実している、という御意見。

笹谷委員からは、主に家庭分野で、調理に関する日常生活で活用できる技能や、幼児の使う小物や食品、衣料などの実物大写真を掲載するなど、生徒にとって理解しやすい構成となっている、という御意見。

常見委員からは、主に家庭分野で学習のまとめりに振り返る「まとめよう」や、学んだことを実生活につなげる「生活に生かそう」を位置付けるなど、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「技術・家庭」は「東京書籍」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「技術・家庭」は「東京書籍」を採択することとします。
次に、「外国語」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえて、どの教科書が良いとお考えでしょうか。

外国語 <各委員が挙手で発言>

荒田委員 私は、開隆堂がいいと思います。理由は、各プログラムが「Scenes」「Think」「Retell」「Interact」の4つのステップで構成されており、生徒が見通しをもって主体的に学ぶことができ、新出表現が2コマのイラスト形式で示されていることで、実際に活用する場面が分かりやすく工夫されているところが良いと思いました。

笹谷委員 私も、開隆堂がいいなと思いました。理由は、学年ごとに「辞書を引いてみよう」「辞書を読んでみよう」「辞書を使いこなそう」が設けられており、段階的な辞書の活用方法を学ぶことができるよう配慮されていると思いました。

常見委員 私も、開隆堂がいいと思います。理由は、全学年の巻末に「英語で『できるようになったこと』リスト」が設けられ、生徒が定期的に学習状況とその成果を振り返り、確認することができるよう工夫されていて、生徒が学習したくなる教科書なのではないかと思いました。

小澤委員 私も、開隆堂がいいと思いました。理由は、教科書の下部に音読をチェックする欄とともに、発音に関する注意書きが記載されており、本市が推奨している音読に関する意識を高められるように工夫されているという印象を受けました。

林教育長 委員の皆様の総意として、「開隆堂」が良いということですが、ただ今、皆様からいただいた、主な御意見を私の方で整理してみましたので、申し上げますと、荒田委員からは、各プログラムが「Scenes」「Think」「Retell」「Interact」の4つのステップで構成されており、生徒が見通しをもって主体的に学ぶことができ、新出表現が2コマのイラスト形式で示されていることで、実際に活用する場面が分かりやすく工夫されている、という御意見をいただきました。

笹谷委員からは、学年ごとに「辞書を引いてみよう」「辞書を読んでみよう」「辞書を使いこなそう」が設けられており、段階的な辞書の活用方法を学ぶことができるよう配慮されている、という御意見。

常見委員からは、理由は、全学年の巻末には「英語で『できるようになったこと』リスト」が設けられ、生徒が定期的に学習状況とその成果を振り返り、確認することができるよう工夫されている、という御意見。

小澤委員からは、教科書の下部に音読をチェックする欄とともに、発音に関する注意書きが記載されており、音読に関する意識を高められるように工夫されている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「外国語」は「開隆堂」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「外国語」は「開隆堂」を採択することとします。

次に、「道徳」についてですが、委員の皆様、これまでの議論を踏まえ、どの教科書が良いとお考えでしょうか。御意見をお願いします。

道徳 <各委員が挙手で発言>

小澤委員 私は、光村がいいと思います。理由は、「考えよう」とともに「見方を変えて」「つなげよう」が設定され、生徒の思考を促す問いが示されており、「主体的・対話的で深い学び」を実現できるよう工夫されているところが良いと思いました。

笹谷委員 私も、光村がいいと思います。理由は、巻末に学期ごとの「学びの記録」が設けられ、毎時間の学びの記録をすることができ、生徒が自分の学びの変化や成長を振り返ることができるよう工夫されているところが良いと思いました。

荒田委員 私も、光村がいいと思います。理由は、道徳的価値についての考えを深めることができるよう、生徒が役割演技を通して体験的に学ぶ工夫がなされているところが良いと思います。

常見委員 私も、光村がいいと思います。理由は、各学年に「深めたいむ」が設けられており、読み物教材で学んだ道徳的価値を活動を通して確かめることができ、いじめ問題や情報モラルなどについて、自分のこととして深く考えることができるよう工夫されているところが良いと思いました。

林教育長 委員の皆様の総意として、「光村」が良いということですが、ただ今、皆様からいただいた御意見を私の方で整理してみましたので申し上げますと、小澤委員からは、「考えよう」とともに「見方を変えて」「つなげよう」において、生徒の思考を促す問いが示されており、「主体的・対話的で深い学び」を実現できるよう工夫されている、という御意見でした。

笹谷委員からは、巻末に学期ごとの「学びの記録」が設けられ、毎時間の学びの記録をすることができるとともに、生徒が自分の学びの変化や成長を振り返ることができるよう工夫されている、という御意見。

荒田委員からは、道徳的価値についての考えを深めることができるよう、生徒が役割演技を通して体験的に学ぶ工夫がなされている、という御意見。

常見委員からは、各学年に「深めたいむ」が設けられており、読み物教材で学んだ道徳的価値を活動を通して確かめることができるとともに、いじめ問題や情報モラルなどについて、自分のこととして深く考えることができるよう工夫されている、という御意見をいただきましたので、これらの理由から、「道徳」は「光村図書」を採択したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、「道徳」は「光村図書」を採択することとします。
なお、採択の理由につきましては、これから事務局に整理させますので、後ほど「採択理由書」について協議していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、事務局、よろしく申し上げます。
次に、特別支援学級で使用する教科書についてですが、道教委の採択基準に則り、当該学年の教科書を使用することが適当でない場合は、生徒一人一人の実態に応じて、できるだけ選択の幅を広げて考えていくことが必要となりますことから、次の3点を使用できるようにしたいと思います。
1つ目は、今回、採択した下学年用の教科書、2つ目は、文部科学省著作教科書、3つ目は、北海道教育委員会の「令和3年度使用小・中学部を置く特別支援学校及び小・中学校特別支援学級教科用図書（一般図書）採択参考資料の一般図書一覧」に掲載されている一般図書、なお、一般図書につきましては、調査研究した結果、「道教委の採択参考資料」に掲載されている一般図書が望ましいと判断しましたので、「道教委の採択参考資料」に掲載されている一般図書を、教科用図書として使用してもよいということにしたいと思います。
以上3点を、特別支援学級において使用できるよう採択したいと思います。よろしいでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、そのようにいたします。
以上で、議案第1号 令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書の採択について終了いたします。
次の議題に移りますけれども、「報告第1号 小樽市指定有形文化財「日本銀行旧小樽支店」の現状変更許可について」説明をお願いします。

報告第1号 小樽市指定有形文化財「日本銀行旧小樽支店」の現状変更許可について

生涯学習課長 報告第1号「小樽市指定有形文化財「日本銀行旧小樽支店」の現状変更許可について」、御報告いたします。
資料を御覧ください。1枚目中段より少し上の「現状変更等許可について」と書かれた部分ですが、市指定有形文化財「日本銀行旧小樽支店」において、地下の天井にある、配管、ダクト、ケーブルラックなどの耐震化、本館天井、外塀の耐震補強、屋根雨どいへの融雪装置設置などを計画しているとの話が日本銀行本店からありました。4月の定例会では、日本

銀行旧小樽支店のコンクリートの強度を確認する試験を行いたいとの相談があり、市指定文化財の躯体に影響があるものとして、御報告させていただきましたが、今回はその強度試験を踏まえて設計した、耐震補強工事などについて、改めて、資料1枚目裏面の「現状変更等申請書」の提出があったものです。そこで、東京から設計業者などが来樽していた7月22日に現地説明会を開催しまして、文化財審議会委員に対して、現状変更の内容を説明していただきました。

その概要が資料2枚目以降の写真となります。写真1、2、3は、天井裏の状況ですが、梁を新設して天井材の落下を防ぐという工事と、天井裏のキャットウォークの取り外しなどについて説明を受けているところです。裏面の写真4は、屋根の積雪対策のため、雨どいに融雪装置を設置したいという説明を受けた部分。写真5は、耐震化を行っていない塀の耐震補強について説明を受けているところ。資料3枚目の写真6は、地階の配管の耐震化を行うに当たり、強度試験を行った結果、アンカーボルトでは強度が足りないという結果が出たということで、既存の鉄骨に支持材を挟み込むという再検討後の工法について説明を受けた部分。写真7と8は、施設管理上必要な雷対策などの機器の設置と誘導灯を設置することについて説明を受けた部分です。

この現場説明会の後で「文化財審議会」を開催し、協議した結果、現状変更については許可することになりました。ただ、審議会の中でいくつかの意見が出されまして、それを整理したものが、資料の最後のページ裏面にある左上に「別紙」と書かれたものになります。現場説明会の最中にも、日本銀行側と意見交換を行っておりまして、概ね御協力いただけるとの話をいただいておりますが、こちらに記載の8点について、日本銀行側にお願いすることを考えております。

なお、今回の改修工事は、今年12月から令和4年2月頃までの工期が予定されておりますが、施設は完全休館にせず、一部を開館しながら工事を進めると伺っております。

「日本銀行旧小樽支店の現状変更許可」についての報告は、以上であります。

林教育長 ただいまの報告に関しまして、御意見・御質問等あればお願いいたします。

今回の工事日程ですが、令和4年2月までとのことですが、その間は施設を観ることはできるのでしょうか。

生涯学習課長 施設の半分を休館にして工事を進め、片方が終わればもう半分以上を同様にして工事する方法を取るようです。

林教育長 なるべく閉館にしないようにするということですね。
他に何かございませんでしょうか。

各委員 (なし)

林教育長 それでは本件を終了させていただきます。
それでは、その他の報告で、「寄付採納について」説明をお願いします

その他 寄付採納について

教育総務課長 寄付が5件ございましたので、御報告いたします。

1件目は、「山谷 義治」様から、銭函中学校の新型コロナウイルス感染症予防のためにと、消毒用アルコール15kg 2缶、12,000円相当を御寄贈いただきました。山谷様は、同校生徒の保護者であったことから、今回寄付に至ったものでございます。

2件目は、「北海道コカ・コーラボトリング株式会社」様から、図書館に対し、図書32冊、4万1,560円相当を御寄贈いただきました。図書館正面玄関に設置している同社の自動販売機の令和元年度売上から、1本につき10円分の御寄附をいただいているものでございますけれども、平成23年度から毎年いただいております。今回10回目、総額は4万3,080円となっております。

3件目は、「阿部建設株式会社」様から、市立小樽図書館の設備拡充のためにと、ガーデンセットとぬいぐるみ、10万円相当を御寄贈いただきました。今回、図書館児童室等改修工事の際し、寄付に至ったものでございます。

4件目は、匿名の方から、市立小樽図書館の図書拡充のためにと、図書運搬バッグ5個と図書一式、合わせて50万円相当を御寄贈いただきました。この図書を基に、新たにたるばと文庫を開設する予定と聞いております。

5件目は、「ウェルカム・ガーデン」様から、市立小樽図書館の新型コロナウイルス感染症予防のため、手作りマスク120枚、材料費4,000円相当を御寄贈いただきました。ウェルカム・ガーデン様は、フェリーターミナルの花壇を管理するボランティア団体で、図書館のイベントで参加者に使ってもらいたい、という趣旨で今回寄付に至ったものです。

報告は以上でございます。

林教育長 ありがとうございます。

ただいまの報告に関しまして、何か御質問等ございましたらお願いいたします。

各委員 (なし)

林教育等 先日、図書館のセレモニーの御参加ありがとうございました。その時にも話したかもしれませんが、図書館に対する寄付が非常に多く、本当にありがたく頂戴したいと思います。

よろしいでしょうか。

それでは、本件を終了させていただきます。

それでは、続いて議案第2号ですけれども、先ほど言った事務局の方で資料がまだ整理できていないようですので、このまま暫時休憩いたします。資料が整い次第、再開するということで、時間は追って皆様に連絡しますので、それでは暫時休憩いたします。

<暫時休憩>

林教育長 ただいまから、第8回定例会を再開いたします。

それでは、「議案第2号 令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書の採択理由書について」、説明をお願いします

議案第2号 令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書の採択理由書について

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書の採択理由書について、説明させていただきます。

はじめに、議案の2枚目を御覧ください。先ほど、議案第1号において、種目ごとに、ここに記載している一覧の通り採択され、特別支援学級で使用する教科用図書について、当該学年の教科用図書を使用することが適当でない場合は、右記の（1）から（3）を使用できることが議決されましたので、御確認願います。

次のページを御覧ください。先ほど、委員の皆様から、採択の理由について御意見をいただきましたので、事務局でこのように整理させていただきました。教科ごとに説明させていただきます。

国語については、「光村図書」、採択理由は、巻頭に「学習の見通しをもとう」を示し、生徒が1年間の学習の全体像を見渡すことができるよう工夫されているとともに、各単元が「捉える」「読み深める」「考えをもつ」の内容で構成され、主体的に学ぶことができるよう工夫されている。「学習の手引き」において、学習課題を設定し、見通しをもたせ、考えを広げたり深めたりする活動を取り上げることで、「主体的、対話的で深い学び」を促すよう工夫されている。「声を届ける」において、音読など言語活動について、丁寧に示され、「読書を楽しむ」においても読書指導について詳しく示されているとともに、「本の世界を広げよう」では、図書の紹介数も充実している。図書館を活用した情報収集の方法や、著作権や引用に関する基礎知識を身に付けられる内容が充実しており、情報活用能力を育てる学習活動となるよう工夫されている。

書写は、「教育出版」です。採択理由は、毛筆の学習では、まず硬筆で「試し書き」を行い、次に「考えよう」で毛筆の課題を見付け解決し、「生かそう」で再度硬筆の書き方を学習するなど、硬筆と毛筆を関連させて学ぶことができるよう工夫されている。毛筆で学んだことを硬筆の学習に生かし、硬筆による書写の能力の基礎・基本を身に付けることができるよう、系統的・段階的な構成、教材排列となっている。「振り返ろう」では○や△でチェックする欄や、振り返りの場面で気付いたことを言葉で書き込ませる欄が随所に設定されており、生徒が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。巻末に「書式の教室」を掲載し、中学校生活や社会生活に必要な手紙やはがきの書き方を取り扱い、主体的に社会に参画する力を育成するよう工夫されている。

地理は、「教育出版」です。採択理由は、本時の学習課題が分かりやすく示されており、生徒が見通しをもって学習することができ、豊富な資料が掲載されていることで、生徒が話し合いなどの言語活動に取り組むことができるよう工夫されている。巻頭の「地理にアプローチ」では、小学校で学習した地図やグラフに関する学習を振り返る作業が位置付けられており、

小学校から中学校への円滑な接続を図ることができるよう配慮がなされている。学習した内容から興味・関心を広げていくコラムとして「地理の窓」が設けられており、生徒が発展的な学習に取り組むことができるよう工夫されている。北海道地方の学習において、「小樽運河」や「にしん御殿」など、北海道に関する資料が充実している。

地図は、「帝国書院」です。採択理由は、世界の資料図など、さまざまな地図を配置することで、地図の見方を身に付けることができるとともに、「地図活用」を設けることで、主体的に取り組みながら思考力を育てるよう工夫されている。国や州ごとの資料のページに、資料の地図が同縮尺で掲載されており、気候と農業の関係性など、社会的事象の地理的な見方・考え方が身に付くよう工夫されている。アジア大陸から見た日本地図や、各地方の地図に別の地方の同じ縮尺の地図が掲載されており、生徒の興味・関心を高められるよう工夫されている。世界の諸地域の鳥かん図に、生活、産業、著名な建築物などのイラストが掲載されており、生徒の思考力を高める工夫がなされている。

歴史は、「教育出版」です。採択理由は、各章の扉に続く「学習をはじめよう」のページにおいて、学習する時代を概観し、見通しをもって学習ができるよう工夫されている。「歴史の窓」「歴史を探ろう」「テーマ学習のページ」を設け、「主体的・対話的で深い学び」の実現に資するよう工夫されている。各単元の題名の上に、「時代スケール」が設けられ、全体を俯瞰しながら、これから学習する時代や現在学習している時代が認識しやすいよう工夫されている。巻頭の教材や各単元に、小学校で学んだ人物や地域に関わりのある人物に「小学校」の表示がされており、歴史上の人物や既習事項の確認がしやすいよう配慮されている。

公民は、「教育出版」です。採択理由は、巻頭の「公民の学習を始めるにあたって」において、持続可能な未来の在り方を軸に内容が構成されるとともに、ノートづくりなど公民の学び方が丁寧に示され、生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている。「公民にアプローチ」において、インターネットやテレビ、書籍や新聞等のメディアの活用方法が示されており、生徒が社会の情報に目を向けることができるよう工夫されている。1時間の授業が見開き2ページで構成され、授業展開や学習の見通しがもちやすく、学習課題と対応させた「確認」と「表現」において、本時の学習内容の確認と話し合いなどの言語活動に取り組むことができるよう工夫されている。障害者差別解消法やLGBTに関する記述が充実しており、生徒が今日的な課題について深く学ぶことができるよう工夫されている。

数学は、「東京書籍」です。採択理由は、1年生の冒頭に0章を設け、小学校の算数から中学校の数学への橋渡しをしており、生徒の数学に対する興味・関心を高めるよう配慮がなされている。「ノートの作り方」や「数学マイノート」などでノートの例示が示されており、生徒の思考力、表現力等の力を育てるとともに、学習の振り返りに活用することができるよう工夫されている。各章の「章のとびら」が身近な実生活に関するイラスト等で作成されており、生徒の疑問を引き出して学習への動機付けを高めることができるよう工夫されている。章末の「章の問題A」「章の問題B」と巻末の「補充の問題」が充実しており、生徒が主体的に学ぶことができるよう配慮がなされている。

理科は、「東京書籍」です。採択理由は、各章の最初と最後に同文の問いかけが表記されており、生徒が主体的に学ぶとともに、自らの知識の深まりを確認することができるよう工夫されている。脚注のフロチャートを活用することで、生徒が節の探究に見通しをもつことが

できるとともに、振り返りをしやすいように、各単元に「学習内容の整理」が掲載されている。生徒の安全を確保するために「理科室のきまり」が設けられるとともに、ルーペや顕微鏡、ガスバーナーなどの使い方などの「基礎操作」が設けられ、観察や実験をするための配慮がなされている。1単位時間の学習内容が見開き2ページにまとめられており、教科書がA4スリム判で作成されるなど、観察や実験をする際に活用しやすいよう工夫されている。

音楽は、「教育芸術社」です。採択理由は、歌唱教材は生徒の声域や変声期などの心身の発達段階を考慮した教材を取り扱うとともに、「声の出る仕組み」についても図を用いて丁寧に説明されている。通常の目次のほかに、『中学校の音楽』の学習内容のページにおいて、歌唱・創作・鑑賞領域と各単元教材との関連が一目でわかるよう工夫されている。「生活や社会の中の音楽」において、生活や社会に音楽がどのように役立っているか理解できるよう工夫されている。器楽については、写真や譜例、資料など取り扱う音楽の種類が幅広く、生徒の興味・関心を高める内容となっている。

美術は、「光村図書」です。採択理由は、一つの題材の中で、「表現」と「鑑賞」を一体的に学べる構成になっており、相互の関係性を意識しながら生徒が主体的に学習することができるよう工夫されている。作品の制作工程や作者の言葉を随所に紹介していることで、生徒が見通しをもって取り組むことができ、どのようなプロセスで作品を発想し、構想し、制作していくのが明確になっているため、生徒の制作意欲を高める構成となっている。「風神雷神図屏風」や「ゲルニカ」など、より本物に近い感覚が味わえる鑑賞図版になっており、生徒の実感的な理解を促し、深い学びへつなげていくことができるよう工夫されている。題材の随所に、他教科とのつながりを示すコラムが設けられ、生徒が美術での学びが他教科とどうつながっているか実感をもって理解できるよう工夫されている。

保健体育は、「学研」です。採択理由は、各単元で「課題をつかむ」「考える」「話し合う」の流れになっており、生徒が主体的に考え、問題解決型の学習ができるよう工夫されている。スポーツの広がり、オリンピック・パラリンピックについて生徒が楽しく、興味・関心を高めることができるよう工夫されている。現代の感染症予防やがん、LGBTに関して人権上の配慮等についても扱われているとともに、心肺蘇生法とAEDの説明がわかりやすい記載になっているなど、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。情報モラルに関する記載が充実し、生徒が自分のこととして考えられるよう工夫されており、いじめや人間関係などの悩みについて全国共通及び地域の相談窓口を設け、生徒の悩みに随時対応できるよう工夫されている。

技術・家庭は、「東京書籍」です。採択理由は、技術分野では、「問題解決カード」により学習の進め方、学び方がわかりやすく示され、生徒が主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。プログラミングについての情報や資料、問題解決例などが充実し、生徒が主体的に考え、取り組むことができるよう工夫されており、特に、情報の技術の原理・法則と仕組みやプログラミング学習、さらに情報モラル・情報セキュリティに関する学習内容が充実している。家庭分野では、学習のまとめりに振り返る「まとめよう」や、学んだことを実生活につなげる「生活に生かそう」を位置付けるなど、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。調理に関する日常生活で活用できる技能や、幼児の使う小物や食品、衣料などの実物大写真を掲載するなど、生徒にとって理解しやすい構成となっている。

外国語は、「開隆堂」です。採択理由は、各プログラムが「Scenes」「Think」「Retell」「Interact」の4つのステップで構成されており、生徒が見通しをもって主体的に学ぶことができ、新出表現が2コマのイラスト形式で示されていることで、実際に活用する場面が分かりやすく工夫されている。学年ごとに「辞書を引いてみよう」「辞書を読んでみよう」「辞書を使いこなそう」が設けられており、段階的な辞書の活用方法を学ぶことができるよう配慮されている。全学年の巻末に「英語で『できるようになったこと』リスト」が設けられ、生徒が定期的に学習状況とその成果を振り返り、確認することができるよう工夫されている。教科書の下部に音読をチェックする欄とともに、発音に関する注意書きが記載されており、音読に関する意識を高められるように工夫されている。

特別の教科 道徳は、「光村図書」です。採択理由は、「考えよう」とともに「見方を変えて」「つなげよう」において、生徒の思考を促す問いが示されており、「主体的・対話的で深い学び」を実現できるよう工夫されている。巻末に学期ごとの「学びの記録」が設けられ、毎時間の学びの記録をすることができるとともに、生徒が自分の学びの変化や成長を振り返ることができるよう工夫されている。道徳的価値についての考えを深めることができるよう、生徒が役割演技を通して体験的に学ぶ工夫がなされている。各学年に「深めたいむ」が設けられており、読み物教材で学んだ道徳的価値を、活動を通して確かめることができるとともに、いじめ問題や情報モラルなどについて、自分のこととして深く考えることができるよう工夫されている。

以上、採択理由書について、御審議のほど、よろしくお願いいたします。

林教育長 ただいまの説明について、御質問・御意見等ございますでしょうか。

各委員 (なし)

林教育長 よろしいでしょうか。

それでは、採択理由につきましては先ほど説明のあったとおりに決定をさせていただきます。それでは、「議案第3号 令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書採択結果の公表方法について」、説明をお願いします。

学校教育支援室主幹（学務担当） 議案第3号「令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書採択結果の公表方法」について、御説明いたします。

2枚目の資料を御覧ください。公表の方法、場所、期間及び時間、並びに公表する資料について示しております。

公表の方法につきましては、閲覧方式とし、一部の資料については、小樽市ホームページにおいても公開いたします。

公表の場所につきましては、小樽市教育委員会庁舎3階の小樽市教科書センター及び市立小樽図書館の2箇所といたします。

公表の期間につきましては、小樽市教科書センターは、明日、8月28日（金）から9月11日（金）まで、市立小樽図書館は、明日が休館日となっておりますので、明後日、

8月29日（土）から9月11日（金）までといたします。公開の時間につきましては、小樽市教科書センターは、土曜日及び日曜日を除き午前9時から午後5時まで、市立小樽図書館は休館日の月曜日を除き午前9時30分から、平日は午後7時まで、土曜日及び日曜日は午後5時までといたします。

次に、公表する資料につきましては、①「令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書の採択経過」、②「令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書」、③「令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書採択理由書」、④「小樽市教科用図書調査委員会規則」、⑤「令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書調査委員会要領」、⑥「令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書調査委員会委員名簿」及び、⑦「令和3年度使用小樽市中学校用教科用図書調査研究報告書」以上7点とします。①の採択経過は、議案第1号の最後のページにあります「採択経過」が、②の教科用図書は、今回採択した教科用図書の一覧と見本本が、③の採択理由書は、議案第2号で決定した「採択理由書」がそれぞれ公表資料となります。

公表資料等の複写につきましては、市立小樽図書館設置の硬貨投入式コピー機のみ可能とし、費用は請求者の負担とします。また、小樽市ホームページにおいて、採択された教科用図書等の展示の案内をするほか、問合せが多い、公表資料②教科用図書の一覧と、③採択理由書を掲載いたします。教育委員会議事録につきましても、後日掲載いたします。

以上、御審議のほど、よろしくお願いいたします。

林教育長 ただいまの説明に関しまして、御質問・御意見等ありましたらお願いいたします。HPの公開は、いつからいつまでですか。

学校教育支援室主幹（学務担当） 明日からです。（HP公開期間の）終わりはありません。

林教育長 他にございませんか。

各委員 （なし）

林教育長 それでは、このような方法で公開したいと思います。

それでは、この後から非公開の審議に入りますので、報道関係者及び傍聴者の皆様には御退席をお願いいたします。

<非公開の審議開始>

報告第2号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について

学校教育支援室主幹（学務担当）、生涯スポーツ課長及び生涯学習課長から、「新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について」説明し、小澤委員、笹谷委員及び常見委員から質問があったほか、全委員一致により了承した。

<非公開の審議終了>

林教育長 以上で、教育委員会第8回定例会を閉会いたします。